

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 31 軌道修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課 担当者名: 千葉、新妻

(単位:千円)

	6年度 A	5年度 B	増△減(A-B)
予算額	1,260,996	952,746	308,250

<input type="checkbox"/>	ブルーライン
<input type="checkbox"/>	グリーンライン
<input type="checkbox"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額					
1 材料補充	262,642					
(1 事業目的・内容)						
(1) 軌道整備事業分 購入 令和6年度軌道整備事業で使用するPCマクラギ等を購入します。						
(2) レール交換事業分 購入 令和6、7年度レール交換事業で使用するレール、接着絶縁を購入します。 購入時期を調整し、債務負担を設定しています。						
(3) 締結装置交換事業分 購入 令和6、7年度締結装置交換事業で使用する締結装置を購入します。						
(4) 上永谷車両基地分岐交換事業分 購入 上永谷車両基地分岐器交換事業分の分岐器(#87)を購入します。						
(5) 軌道用品一式 購入 分岐器部品の予備材や、直営作業用の継目板や犬釘といった軌道用品を購入します。						
(2 前年度から変更・見直した点)						
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)						
(4 年次表)						
	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総額
事業費	209,315	262,642				
債務負担設定	75,900					

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 31 軌道修繕費			担当者名: 千葉、新妻

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
2 軌道整備	232,269

(1 事業目的・内容)

(1) 列車走行により、バラスト道床に繰り返し荷重がかかり、軌道に変位が生じます。放置すれば、軌道部材(レール等)の歪みや劣化がすすみ、列車走行に支障をきたす恐れがあるばかりでなく、軌道材料の交換周期も短くなるため、軌道の変位を元に戻し、列車走行の安全及び軌道の維持を図ります。

・軌道整備工Ⅰ(マルタイによる突き固め整備) 8,673m

急曲線部で定期的に施工する区間と、計画にて全線の突き固めを完了させる区間及び軌道検測データ等により決定する区間があります。

・軌道整備工Ⅱ(人力による突き固め整備) 1,495m

上永谷及び湘南台駅の分岐器周りの突き固め(2年及び8年周期)及び関内～伊勢佐木長者町駅間の急曲線区間があります。

・軌道整備工Ⅲ(車両基地人力による突き固め整備) 1,200m

上永谷車両基地の4年及び新羽車両基地の9年周期と軌道状態により施工を決定する区間があります。

・排水溝清掃工 1,723m

軌道の道床排水溝に滞積した遊離石灰や粉塵等による排水不良は、悪臭等の原因となり駅の環境を悪化させるほか、溢れた排水により軌道が浸水する恐れがあることから、清掃を行います。

・道床清掃工 1,463m

軌道の道床に滞積した綿埃等による発煙や発火事故を抑止するほか、塩害による軌道材料の劣化防止やトンネル内部の環境を改善するため、清掃を行います。

・道床及びまくらぎ交換工 1式

地下トンネル内の電食区間において、道床砕石(バラスト)やまくらぎの劣化により軌道変位を誘発する原因となっていることから劣化が進行している箇所について交換を行います。

(2) 関内桜木町間(下り)軌道改良工事(R6年度発注予定)で実施する道床交換及び軌道整備工事分
令和7年度施工予定

(2 前年度から変更・見直した点)

計画分の調整や現場の状況により、列車の安全運行に係るものを最優先とした。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

横浜市高速鉄道土木実施基準、軌道整備心得、線路検査心得

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総額
事業費	199,333	232,269				
債務負担設定						

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 31 軌道修繕費			担当者名: 千葉、鍵和田

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額					
3 レール交換	496,810					
(1 事業目的・内容)						
<p>●レール交換</p> <p>(1)レール交換の長期計画及び、直営の検査結果に応じて選定したレールの交換を行います。(6,094sm)</p> <p>① 下り 吉野町～蒔田 889sm ② 下り 上永谷～舞岡 1,184sm ③ 下り 舞岡～戸塚 664sm ④ 上り 関内～長者町 338sm ⑤ 下り 新羽～センター南 1,524sm ⑥ 上り センター北～中川 346sm ⑦ 下り 新羽～仲町台 254sm ⑧ 下り 関内～長者町 610sm ⑨ 下り 中田～立場 25sm ⑩ 下り 立場～下飯田 25sm ⑪ 下り 立場～下飯田 25sm ⑫ 下り 中川～あざみ野 65sm ⑬ 上り センター南～センター北 70sm ⑭ 下り 仲町台～センター南 50sm ⑮ 下り 仲町台～センター南 25sm ⑯ 伸縮継目交換</p> <p>(2)横浜・三ツ沢下町間(上下)軌道改良工事(契約済み)で実施するレール交換工事 令和6年度 完成払い分</p> <p>(3)関内・桜木町間軌道改良工事で実施するレール交換工事 令和6年度 施工分 300sm</p> <p>●レール溶接 8箇所 直営でレール交換を行った箇所の溶接を行います。</p> <p>●埋込栓補修工 50箇所 レール交換に併せて埋込栓の不良箇所の補修を行います。</p>						
(2 前年度から変更・見直した点)						
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)						
(4 年次表)						
	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総額
事業費	308,431	496,810				
債務負担設定						

令和6年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 31 軌道修繕費			担当者名: 千葉、菊池

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
4 締結装置交換	

(1 事業目的・内容)

締結装置は、バネ・ボルト・ゴム等で構成されている軌条部品です。レールとマクラギを締結する締結装置は、列車走行の繰り返し荷重を受けることと、経年劣化による締結力不足により軌間拡大・縮小が発生し、限度を超えると列車の脱線事故に至るため定期的に交換を行います。また、漏水区間のような腐食環境にある締結装置は、電食による損傷が生じるため長期計画に則り締結装置の交換を行います。

施工場所	施工延長 (m)	締結種類
①下飯田～湘南台(上り)		YP-1,YP-4
②下飯田～湘南台(下り)		YP-1,YP-4
③新羽～仲町台(上り)		YP-1,YP-4
④新羽～仲町台(下り)		YP-1,YS-3
⑤仲町台～センター南(下り)		YP-1
⑥センター北～中川(下り)		YP-1
⑦中川～あざみ野(下り)		YP-1

	締結種類別延長(m)						施工延長 (m)	施工金額 (千円)
	YP-1	YP-3	YP-4	YS-1	YS-2	YS-3		
令和5年度							3,546	70,789
令和6年度								
令和7年度								
令和8年度								

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総 額
事業費	70,789					
債務負担設定						

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 31 軌道修繕費			担当者名: 千葉、岩崎

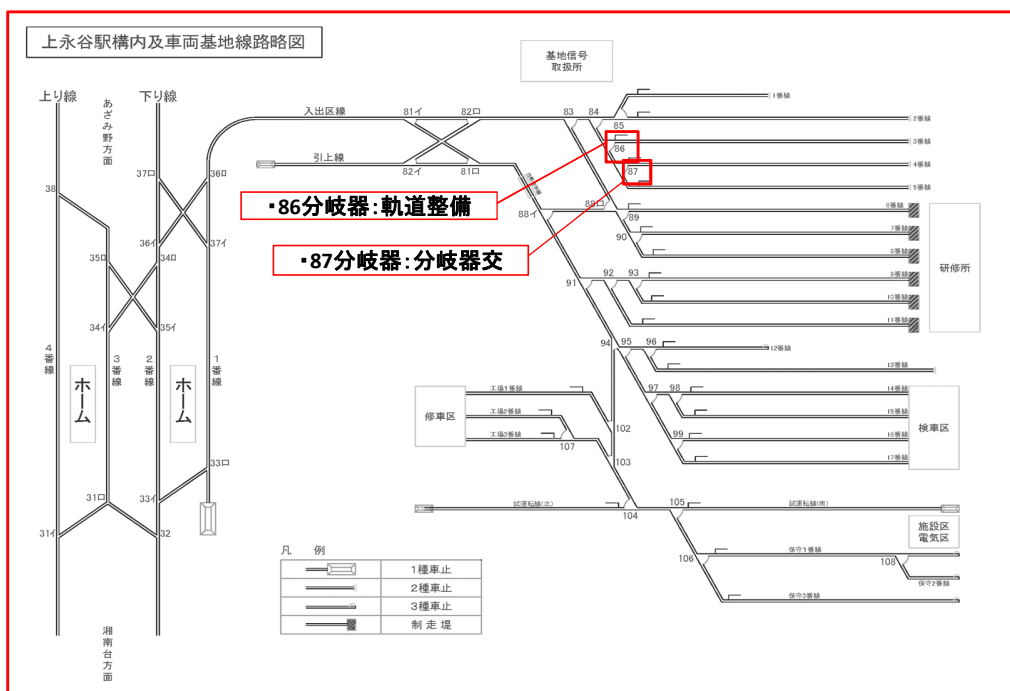
(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
5 上永谷車両基地分岐器交換	

(1 事業目的・内容)

上永谷車両基地内に設置されている老朽化した分岐器について、計画に基づき交換します。
また、前年度交換した分岐器内についても道床安定化のため、軌道整備を行います。

- ・分岐器87 : 分岐器レール類交換、道床交換、マクラギ交換、軌道整備
- ・分岐器86 : 軌道整備(R5年度交換箇所)



上永谷車両基地分岐器交換計画

年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
交換分岐器	86番	87番	94番	95番	102番	104番	107番	96番

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

横浜市高速鉄道土木実施基準、軌道整備心得、線路検査心得

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総額
事業費	32,658					
債務負担設定						

令和6年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 31 軌道修繕費			担当者名: 千葉、佐藤

(単位:千円)

【 事業内容 】	6年度予算額
6 レール探傷検査	

(1 事業目的・内容)

レールは、列車荷重を直接受けることで摩耗、損傷することや、継目部からき裂が発生することがあります。また、漏水区間では、電食による損傷等が発生します。このような損傷が徐々に進行することにより、レール破断が引き起こされます。そこで、レールの損傷やき裂を早期に発見してレール破断を未然に防ぐことや、重点監視箇所及び今後のレール交換計画の検討を行うため、レール探傷検査を実施します。

- ・レール探傷1次検査 (あざみ野～湘南台間上下線 延長 約81.2km)
牽引式超音波レール探傷器によりレールの損傷及びレール内の傷の状態を測定します。
- ・レール探傷2次検査 30箇所
1次検査の結果により、2次検査(詳細調査)を行います。
- ・トングレール探傷(あざみ野～湘南台間 分岐部) 21箇所
超音波レール探傷器により、トングレールの損傷及びレール内の傷の状態を測定します。

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

横浜市高速鉄道土木実施基準、軌道整備心得、線路検査心得

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総 額
事業費	27,977					
債務負担設定						

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 31 軌道修繕費			担当者名: 千葉、大池

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額					
7 レール削正						
(1 事業目的・内容)						
<p>軌道の急曲線部等では、レールと車輪の接触により、レール頭部に凹凸(波状摩耗)が発生します。この波状摩耗の上を列車が通過すると、大きな騒音・振動が発生し、乗り心地に影響を与えたり、沿線住民にも騒音・振動の影響を与えることがあり、お客様の声も寄せられています。</p> <p>また、繰り返しかかる列車荷重により、レール表層に疲労層が蓄積し、レール損傷等につながるおそれもあります。</p> <p>以上、お客様CS(乗り心地改善、騒音・振動対策)及びレール延命化を目的とし、レール削正を行います。</p> <p>・レール削正(5,000m) 車内環境改善及びレール延命 お客様対応(振動・騒音対応)区間</p>						
(2 前年度から変更・見直した点)						
(3 根拠法令・規程、現場の意見等) 横浜市高速鉄道土木実施基準、軌道整備心得、線路検査心得						
(4 年次表)						
	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総額
事業費	104,243					
債務負担設定						

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 31 軌道修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課 担当者名: 千葉、大池

(単位:千円)

	6年度 A	5年度 B	増△減(A-B)
予算額	120,765	129,055	△ 8,290

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
1 材料補充	10,199

(1 事業目的・内容)

(1) 摩擦調整材購入

現在グリーンラインに設置されている摩擦調整材塗布装置6台に使用する、摩擦調整材を36缶購入します。

(2) 軌道用品購入

分岐器交換用材料とレール交換に備えた軌道パッド及び締結装置を購入します。

(2 前年度から変更・見直した点)

レール交換事業にて工事等で使用するレールの在庫が確保できているため購入しない
摩擦調整材について使用する材料の価格改定により単価増額

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総額
事業費	18,181	10,199				
債務負担設定						

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 31 軌道修繕費			担当者名: 千葉、大池

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
2 軌道整備	

(1 事業目的・内容)

列車の走行により、バラスト道床に繰り返し荷重がかかると軌道に変位が生じ、そのまま放置しておくとう軌道部材(レール・締結装置等)の経年劣化を早めるばかりか、軌道材料の交換周期が短くなり、軌道変位を助長し最終的に列車走行に支障をきたします。軌道変位を元に戻すことにより、列車走行の安全及び軌道の維持を図ります。

・軌道整備工(車両基地内人力による突き固め整備)
軌道保守長期計画に則り、車両基地の約1/6を整備(道床搗き固め)します。
また軌道保守長期計画軌道変位の状態が悪いところを先行し整備します。

軌道整備工	5年度実績	6年度予定	7年度予定	8年度予定
留置線等(m)	323	417	312	428
分岐器(基)	2	4	3	3

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

横浜市高速鉄道土木実施基準、軌道整備心得、線路検査心得

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総額
事業費	5,944					
債務負担設定						

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 31 軌道修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課 担当者名: 千葉、佐藤

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額					
3 レール探傷検査						
(1 事業目的・内容)						
<p>レールは、列車荷重を直接受けることで摩耗、損傷することや、継目部からき裂が発生することがあります。また、漏水区間では、電食による損傷等が発生します。このような損傷が徐々に進行することにより、レール破断が引き起こされます。そこで、レールの損傷やき裂を早期に発見してレール破断を未然に防ぐことや、重点監視箇所及び今後のレール交換計画の検討を行うため、レール探傷検査を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レール探傷2次検査 10箇所 1次検査の結果により、2次検査（詳細調査）を行います。 ・トングレール探傷（日吉～中山間 分岐部） 10箇所 超音波レール探傷器により、トングレールの損傷及びレール内の傷の状態を測定します。 						
(2 前年度から変更・見直した点) 実状に併せて諸経費の見直しました。						
(3 根拠法令・規程、現場の意見等) 横浜市高速鉄道土木実施基準、軌道整備心得、線路検査心得						
(4 年次表)						
	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総額
事業費	10.752					
債務負担設定						

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 31 軌道修繕費			担当者名: 千葉、大池

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
4 レール削正	

(1 事業目的・内容)

軌道の急曲線部等では、レールと車輪の接触により、レール頭部に凹凸(波状摩耗)が発生します。この波状摩耗の上を列車が通過すると、大きな騒音・振動が発生し、乗り心地に影響を与えたり、沿線住民にも騒音・振動の影響を与えることがあり、お客様の声も寄せられています。
また、繰り返しかかる列車荷重により、レール表層に疲労層が蓄積し、レール損傷等につながるおそれもあります。
以上、お客様CS(乗り心地改善、騒音・振動対策)及びレール延命化を目的とし、レール削正を行います。

・レール削正(4,000m)
車内環境改善及びレール延命
お客様対応(振動・騒音対応)区間

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

横浜市高速鉄道土木実施基準、軌道整備心得、線路検査心得

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総額
事業費	81,905					
債務負担設定						

令和6年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 31 軌道修繕費			担当者名: 千葉、大池

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	6年度予算額
5 レール交換	

(1 事業目的・内容)

直営による巡回点検やレール検査により損傷が確認されているレール及びクロッシングの交換を行います

・レール交換工

以下1か所のレールを交換します。

下り 日吉本町～高田 レール1本(25sm)

・クロッシング交換工

都筑ふれあいの丘～川和町間にあるクロッシング1基の交換を行います。

軌道整備工	5年度予定	6年度予定	7年度予定	8年度予定
レール交換工(sm)	35	25	25	25
クロッシング交換工(基)	1	1	1	1

(2 前年度から変更・見直した点)

施工場所

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

横浜市高速鉄道土木実施基準、軌道整備心得、線路検査心得

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総 額
事業費	12,273					
債務負担設定						

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 資産活用課
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 寒川、濱田、吉井、梅谷

(単位:千円)

	6年度 A	5年度 B	増△減(A-B)
予算額	14,000	1,200	12,800

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

(単位:千円)

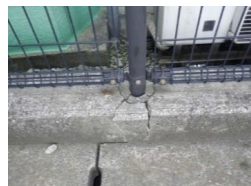
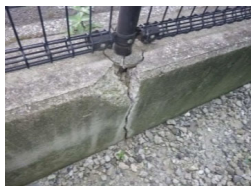
【事業内容】	6年度予算額
1 駐車場修繕・雨水調整池浚渫費	8,000

(1) 事業目的・内容)

横浜交通開発株式会社が管理運営を行っている駐車場・駐輪場については、当局所有の土地について賃貸借契約を締結して貸付を行っています。駐車場・駐輪場に設置するフェンス等は当局財産であり、自然災害や経年劣化で生じた要修繕箇所について、貸主としてする補修工事を行う義務があります。また、川向町駐車場では、道路局より浚渫を行うこととして占用許可されていますが、令和2年度に浚渫工事を実施したのち、その後行われていません。雨水調整池の機能に支障を及ぼさないために、浚渫工事を実施します。

(1) 耕地第2駐車場

フェンス支柱基礎部補修(2か所)



(2) 上耕地第2駐車場

フェンス支柱基礎部傾斜補修 (20m)



(3) 川向町第1・第2駐車場

亜鉛メッキ劣化部補修、電気計装ボックス取替等



(4) 川向町第1駐車場浚渫工事

汚泥浚渫、運搬、処分費用安全管理費等(625.5m³)

(2) 前年度から変更・見直した点)

川向町駐車場は平成4年に完成して以降、約30年が経ちますが、その間に補修工事等は行われておらず、経年劣化がみられます。そのため令和2年に行った劣化調査結果を踏まえ、補修工事を実施します。

また、浚渫工事も令和2年度以降、実施していないため、占有許可書に基づき実施します。

(3) 根拠法令・規程、現場の意見等)

横浜市交通局公有財産規程

民法第606条1項

一般下水道占用許可書(令和2年3月27日付横浜市道河管指令第7027号)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款：02 高速鉄道事業費	項：01 営業費用	目：10 線路保存費	所属：資産活用課
節・細節：32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名：寒川、濱田、吉井、梅谷

(単位：千円)

【 事 業 内 容 】	6年度予算額
2 高架下駐車場漏水対策	6,000

(1 事業目的・内容)

当局用地のうち、横浜交通開発株式会社に貸付して管理運営を行っている駐車場・駐輪場のうち、高架下にある駐車場・駐輪場において漏水被害が出ています。

この漏水によって利用者の車両に被害が出てるほか、区画の閉鎖等が生じているため、漏水対策工事を実施します。

(1) 新羽駅駐輪場

対象区画を閉鎖中。



(2) 川和町駐車場・駐輪場

対象区画の閉鎖などで対応。(ご利用者からご意見あり)。



(3) 荏田第5駐車場

対象区画を減額中。



(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 望月、近藤、山田

(単位:千円)

	6年度 A	5年度 B	増△減(A-B)
予算額	213,496	218,311	△ 4,815

<input type="checkbox"/>	ブルーライン
<input type="checkbox"/>	グリーンライン
<input type="checkbox"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
1 材料費	8,200

(1 事業目的・内容)

軌道改良工事内で排水溝蓋撤去設置工に使用する材料を購入します。
 その他、諸構築物の維持管理に必要な材料費を計上します。



排水溝蓋(アンチスリップ鋼板)

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款：02 高速鉄道事業費	項：01 営業費用	目：10 線路保存費	所属：施設課	
節・細節：32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名： 望月、近藤、木下	

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	6年度予算額
2 構造物検査委託	

(1 事業目的・内容)

- ・構造物の変状を調査し、劣化進行の予測及び健全度を把握するために、国土交通省通達に基づき2年に1回行うこととされる通常全般検査Ⅰを行います。
- ・車両天井部にコンクリート片の落下が発見されたことを受けて、今後一層の列車運行の安全維持を行うことを目的に通常全般検査Ⅱ(状態の悪い箇所)を毎年実施します。
- ・下永谷・片倉・吉田町トンネルのクラック幅の測定を行い、トンネル変状の追跡を行います。

※令和6年度対象箇所

検査項目	検査対象	検査方法
通常全般検査Ⅰ	3号線	十分な照明を用いての徒歩による目視検査
通常全般検査Ⅱ	1・3号線	前回の検査時の結果に基づき必要な箇所の目視及び打音検査
山岳トンネルひび割れ測定	下永谷・片倉・吉田町トンネル	クラック幅の測定、追跡調査

構造物検査計画表

	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
複数年契約	2年契約		2年契約		2年契約		2年契約		2年契約	
■通常全般検査Ⅰ										
1号線(関内～湘南台間)		●		●		●		●		●
3号線(あざみ野～関内間)	●		●		●		●		●	
4号線(中山～日吉間)	●		●		●		●		●	
■特別全般検査										
1号線(関内～湘南台間)	●	●								
3号線(あざみ野～関内間)	●	●								
4号線(中山～日吉間)										
■通常全般検査Ⅱ										
1号線(関内～湘南台間)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
3号線(あざみ野～関内間)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
4号線(中山～日吉間)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

(2 前年度から変更・見直した点)

- ・契約実績を反映
- ・通常全般検査における検査対象延長の増加

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

- ・鉄道構造物等維持管理標準(国土交通省鉄道局)

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総 額
事業費	75,000					418,000
債務負担設定						170,000

令和6年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款：02 高速鉄道事業費	項：01 営業費用	目：10 線路保存費	所属：施設課	
節・細節：32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名：望月、近藤、木下	

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
3 通風口等詳細調査委託	

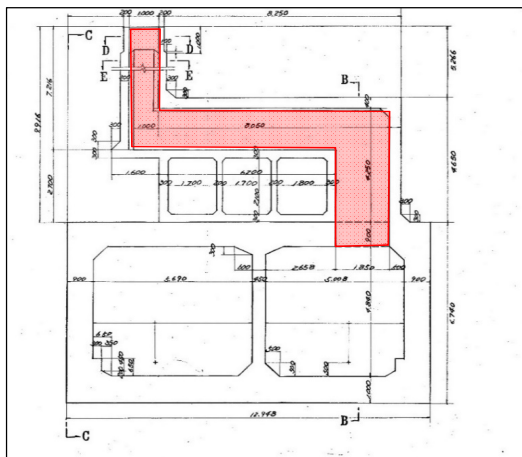
(1 事業目的・内容)

- ・1号線において、軌道上部の開口部(通風口)の老朽化が進んでおり、はく落のおそれがあるため、詳細な調査を行う必要があります。
- ・1号線、3号線、4号線において、これまで高架・橋梁部の支承について点検されていなかったため、近接目視等の調査を行う必要があります。別業務委託の構築物検査委託の対象外であるため、今まで詳細な検査を行っていない箇所となります。

通風口調査(スケジュール)

検査対象通風口	R3 検査箇所	R4 検査箇所	R5 検査箇所	R6 (予定) 検査箇所	R7 (予定) 検査箇所	R8 (予定) 検査箇所	計 (箇所)
1号線 関内～上永谷	2	2	6	6	6	2	24

通風口調査(構造図)



支承調査(例: 高所カメラによる点検)



(2 前年度から変更・見直した点)

高架橋詳細検査について追加

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

上永谷保守管理所からも調査を行うべきとの意見がありました。

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総 額
事業費	18,000					74,500
債務負担設定						

令和6年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款：02 高速鉄道事業費	項：01 営業費用	目：10 線路保存費	所属：施設課	
節・細節：32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名：望月・近藤・戸辺	

(単位:千円)

【 事業内容 】	6年度予算額
4 線路内測量委託	

(1 事業目的・内容)

- ・水準測量
地下鉄構造物の鉛直方向の経時変化を把握するため、高速鉄道構内に設置してある水準点の測定を順次行います。
- ・内空断面測定
トンネルの変形の有無・進行を把握するため、トンネルの内空断面を測定します。

	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度
■水準測量										
③北新横浜～岸根公園間(特1)						●				
①③横浜～長者町間(特2)	●		●		●		●		●	
③あざみ野～北新横浜間(A)				●						
③岸根公園～横浜間(B)					●					●
①長者町間～戸塚間(C)		●						●		
①戸塚～湘南台間(D)		●							●	
④中山～日吉間(E)		●								●
■内空測定										
③大江橋シールド	●					●				
③平沼町シールド		●			●			●		
③鶴見川シールド			●					●		
①宮元町シールド	工事のため工事内で測定する					●				
①関ノ下シールド		●								
④駒林シールド		●						●		
④高田西シールド		●						●		
③片倉山岳トンネル			●					●		
①下永谷山岳トンネル		●					●			

(2 前年度から変更・見直した点)

- ・水準測量及び内空測定の測定周期を変更
水準測量では、変動のある横浜～長者町間の測定周期を3年から2年間隔へ短縮し、それ以外の区間は5年から7年間隔へ延長します。
内空測定では、補修が完了した大江橋シールドの測定周期を3年から5年間隔へ延長します。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総 額
事業費	32,000					94,000
債務負担設定						

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 望月、近藤、山田

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
5 漏水補修工事	

(1 事業目的・内容)

土木構造物や軌道構造物の劣化因子となる漏水の対策として、これまでに受け樋の設置を行ってきましたが、経年劣化による受け樋自体の落下による列車運行への影響を事前に防止する必要があります。

そのため、設置後概ね15年を経過した受け樋を対象として、計画的に更新することとします。

また、新規漏水部については、漏水箇所の区間や位置、漏水量などにより受け樋設置と止水注入を使い分けて対処します。



受け樋設置工



止水注入工

(2 前年度から変更・見直した点)

施工時期の見直し

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

3号線の三ツ沢上町、三ツ沢下町のホーム部の山岳トンネルにおいて断続的な漏水が続いており、設備区による直営で設置された受け樋と施設課発注によって設置された受け樋が混在したままそれぞれ劣化しています。

抜本的な改善を目指すため、漏水の発生源となっているトンネル継目の受け樋を計画的に更新いたします。

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総額
事業費	48,356					232,652
債務負担設定						140,416

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課	
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 望月、近藤、山田	

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
6 モルタル撤去工事	

(1 事業目的・内容)

開業後35年以上経過している横浜～上永谷間を中心として、中間杭跡などの小規模な浮き及び剥離を生じている箇所について、コンクリート片の剥落による列車運行への影響を事前に防止する必要があります。
そのため、浮き及び剥離箇所を抽出し、計画的に断面補修を行います。



中間杭跡

(2 前年度から変更・見直した点)

令和6年度契約予定の漏水補修及びその他工事の支払いのため、令和7年度に債務負担を設定しています。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総額
事業費	7,150					37,390
債務負担設定						23,040

令和6年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 望月、近藤、天野

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	6年度予算額
7 鋼構造物塗装補修工事	0

(1 事業目的・内容)

鋼構造物において、表面の塗装が劣化することによる鋼材の腐食等を防ぐため、塗装の塗替えを実施します。



▲関内・長者町ケーソン耐震鋼板 上り



▲関内・長者町ケーソン耐震鋼板 下り

(2 前年度から変更・見直した点)

ケレン方法をサンダーによるケレン(3種)からバキュームブラストによるケレンに変更。(塗料に含まれる鉛成分飛散防止対策) 止水工を追加(上り1号継手のみ)。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

現場の意見を受け、平成28年度に詳細設計委託を行っています。
当該区間は、軌道工事などの別工事が行われ作業が輻輳するため、年度末から年度初の輻輳しない期間に実施します。
工事は年度末に発注し、支払いは翌年度となるため、債務負担を設定します。
劣化の著しい箇所を優先的に、順次補修していく計画です。

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総 額
事 業 費	16,655					91,955
債務負担設定	18,320					111,620

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課	
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 望月、近藤、山田	

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額					
8 諸構築物修理						
(1 事業目的・内容)						
地下鉄の安全運行の確保やお客様向けサービス施設等の維持を目的として、トンネル内の補修、敷地内のフェンス修理及び舗装修理など、土木建造物の修理を緊急に行います。						
(2 前年度から変更・見直した点)						
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)						
(4 年次表)						
	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総額
事業費	3,000					24,000
債務負担設定						

令和6年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 望月・近藤・深掘

(単位:千円)

【 事業内容 】	6年度予算額
9 局所有排水管調査	

(1 事業目的・内容)

地下部の駅施設やポンプ室等から排出される汚水・排水は、地下から地上へポンプアップされたのち、高架部では樋で地上へ導水・集水したのち、歩道下や道路下に敷設された局所有の排水管により公共下水道へ排出されます。

この局所有排水管は開業時から定期的な点検調査や補修工事を行っておらず、クラックや管ズレなどが生じることにより管内に土砂が流入し、地盤の空洞化による道路陥没を引き起こす可能性があります。令和元年度に高島町駅付近の局所有排水管の破損を確認し緊急工事を実施したことを期に、令和2年度及び4年度に一部の局所有排水管の調査を実施したところ、管ズレに伴う空洞が確認され緊急修繕を行い陥没の発生を未然に防ぐことができませんでした。危険な状態の有無の発見と管の状態を把握するため、その他箇所についても計画的に調査を実施します。

・調査予定箇所

令和6年度:新羽～あざみ野 令和7年度:湘南台～戸塚



(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総 額
事業費	10,000					31,120
債務負担設定						

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課	
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 望月、近藤、滝沢	

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
10 鋼構造物塗装補修等工事	

(1 事業目的・内容)

鋼構造物において、表面の塗装が劣化することによる鋼材の腐食等を防ぐため、令和5年度の設計委託成果品を基に塗装補修工事を実施します。



▲北新横浜～新羽 高さ制限ゲート

施工予定箇所

- ・立場～下飯田駅間
- ・上永谷～下永谷駅間
- ・上永谷車両基地出入庫線
- ・北新横浜～新羽駅間
- ・新羽～仲町台駅間

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

現場より予算要望あり

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総額
事業費	2,450					
債務負担設定	2,700					2,700

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 望月、近藤、滝沢

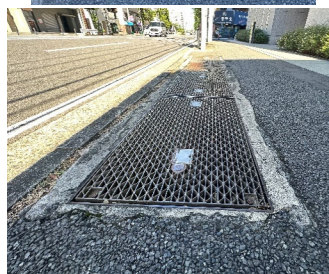
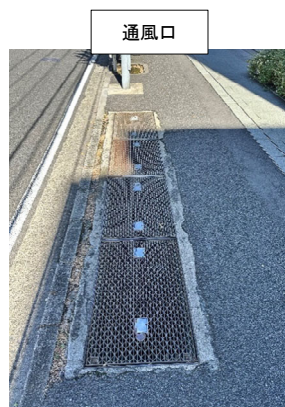
(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
11 市営地下鉄施設改修工事	

(1 事業目的・内容)

老朽化している当局施設について改修します。

- ・踊場駅第3出入口付近の当局敷地内において、フェンスや排水管路の補修を行います。
- ・歩道上にある地下鉄通風口が老朽化により劣化しており、通風口蓋の受枠には凹凸ができ段差ができています。またグレーチング蓋の目が粗く履物をはまるなどの危険があることから、受枠を補修しグレーチング蓋を目の細かいものに交換します。



(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

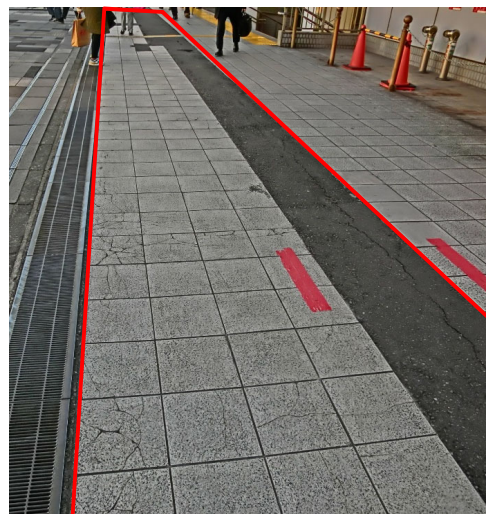
予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 望月、近藤、戸辺

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
12 センター北駅前舗装補修	

(1 事業目的・内容)

センター北駅前の交通局敷地内において舗装の劣化が著しくなっており、センター北駅躯体と埋戻し部分の境界部分のアスファルト舗装部分にひび割れが、また埋戻し部の沈下によりタイルの損傷が生じているため補修を行います。



(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課 担当者名: 望月、近藤、山田

(単位:千円)

	6年度 A	5年度 B	増△減(A-B)
予算額	110,266	96,265	14,001

<input type="checkbox"/>	ブルーライン
<input checked="" type="checkbox"/>	グリーンライン
<input type="checkbox"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
1 材料費	100
(1 事業目的・内容) 諸構築物の維持管理に必要な材料費を計上します。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課	
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 望月、近藤、木下	

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
2 構築物検査委託	

(1 事業目的・内容)

- ・構築物の変状を調査し、劣化進行の予測及び健全度を把握するために、国土交通省通達に基づき2年に1回行うこととされる通常全般検査 I を行います。
- ・車両天井部にコンクリート片の落下が発見されたことを受けて、今後一層の列車運行の安全維持を行うことを目的に通常全般検査 II (状態の悪い箇所) を毎年実施します。

※令和6年度対象箇所

検査項目	検査対象	検査方法
通常全般検査 I	4号線 日吉～中山	十分な照明を用いての徒歩による目視検査
通常全般検査 II	4号線 日吉～中山	前回の検査時の結果に基づき必要な箇所の目視及び打音検査

構築物検査計画表

	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
複数年契約	2年契約		2年契約		2年契約		2年契約		2年契約	
■通常全般検査 I										
1号線 (関内～湘南台間)		●		●		●		●		●
3号線 (あざみ野～関内間)	●		●		●		●		●	
4号線 (中山～日吉間)	●		●		●		●		●	
■特別全般検査										
1号線 (関内～湘南台間)	●	●								
3号線 (あざみ野～関内間)	●	●								
4号線 (中山～日吉間)										
■通常全般検査 II										
1号線 (関内～湘南台間)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
3号線 (あざみ野～関内間)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
4号線 (中山～日吉間)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

(2 前年度から変更・見直した点)

- ・契約実績を反映
- ・通常全般検査における検査対象延長の増加

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

- ・鉄道構築物等維持管理標準(国土交通省鉄道局)

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総額
事業費	13,000					68,000
債務負担設定						22,000

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 望月、近藤、山田

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
3 漏水補修工事	

(1 事業目的・内容)

土木構造物や軌道構造物の劣化因子となる漏水の対策として、これまでに受け樋の設置を行ってきましたが、経年劣化による受け樋自体の落下による列車運行への影響を事前に防止する必要があります。

そのため、設置後概ね15年を経過した受け樋を対象として、計画的に更新することとします。

また、新規漏水部については、漏水箇所の区間や位置、漏水量などにより受け樋設置と止水注入を使い分けて対処します。



受け樋設置工



止水注入工

(2 前年度から変更・見直した点)

施工時期の見直し

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総額
事業費	18,615					88,771
債務負担設定						53,456

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 望月、近藤、田中

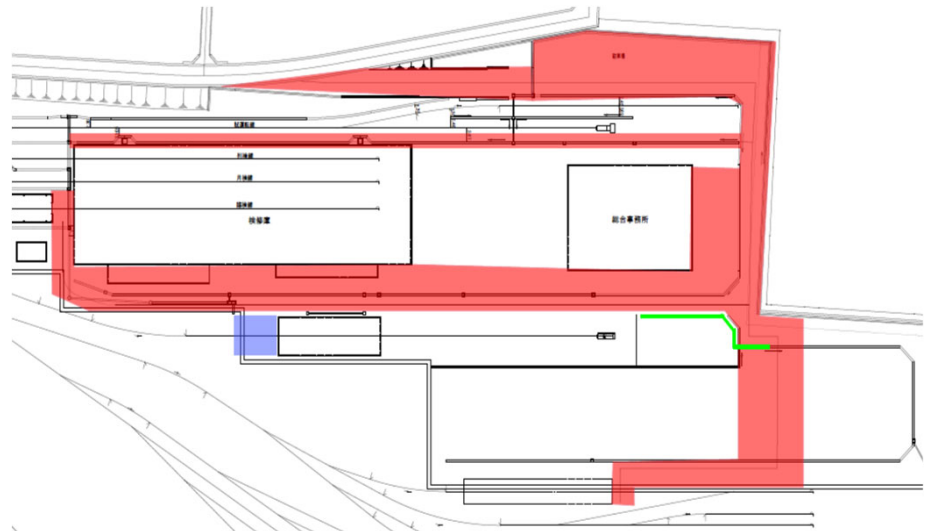
(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
4 川和車両基地敷地内整備	

(1 事業目的・内容)

市営地下鉄4号線開業以降、川和車両基地内では不同沈下が発生しました。それによって構内道路や排水溝に不陸が生じ、フォークリフトやアートの安全な通行や、構内の適切な排水が確保されない箇所が生じています。令和5年度に現状の基地内のGL(グラウンドレベル)やインバート高さの測量及び、それらを適切な勾配に再整備する設計を実施し、令和6年度に工事を施行しそれらの解消を図ります。

赤: 舗装・側溝改修
青: 地盤改良



(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総額
事業費	30,000					
債務負担設定						

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課	
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 望月、近藤、滝沢	

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
5 鋼構造物塗装補修	

(1 事業目的・内容)

鋼構造物において、表面の塗装が劣化することによる鋼材の腐食等を防ぐため、令和5年度の設計委託成果品を基に塗装補修工事を実施します。



▲川和車両基地 門型クレーン

施工予定箇所

・川和車両基地門型クレーン

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

現場より予算要望あり

クレーン等安全規則 第32条

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総額
事業費	4,550					
債務負担設定	5,000					5,000

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目		担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費	所属: 資産活用課 担当者名: 寒川、濱田、吉井、梅谷

(単位:千円)

予 算 額	6年度 A	5年度 B	増△減(A-B)
		1,540	

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
1 高速鉄道事業会計店舗施設等修繕費	11,698

(1 事業目的・内容)

1 店舗施設等 突発的修繕・漏水対応費

駅や高架下などに設置している店舗等(令和5年9月時点で104店舗)において、各店舗の営業や運営に支障をきたさないよう、修繕費を確保し、突発的に発生する修繕や漏水対応等に備えます。

2 店舗用設備更新費

店舗等の機能維持に必要な定期的な設備更新について、実施します。

① 電気メーター更新(センター北駅)

店舗用電気メーターのうち、303区画のメーターが法定使用期限(R6.8)を迎えるため更新します。



② 非常照明更新(センター北駅)

店舗区画内の非常照明が、老朽化による不点灯箇所があり、有事の際の安全確保のため、不点灯箇所を更新します。

③ 駐車場泡消火設備の更新(センター南駅A棟)

泡消火設備は水消火では効果が得られにくい施設で用いられる消火設備ですが、設置から約30年が経過しています。

各製品の老朽化が進行しており、設備の各部からの消火液の漏れを起因とするポンプ圧力低下が発生し、アラームが鳴動する事象が発生しています。有事の際の消防上施設の安全確保が必要であるため、ポンプのオーバーホールを行うとともに、老朽化部品の交換を実施します。



④ 店舗等感知器の更新(センター南駅)

感知器は火災の煙や熱を感知し、各防災設備が連動するための移報信号を出す等、保安上重要な機能を担う設備ですが、近年誤作動により防火シャッターが降下する障害が多々発生しています。駅構内の同様の感知器を調査した結果、設置以来26年以上経過しており、老朽化による誤作動であると考えられます。ついては、駅及び店舗利用者の安全確保のため、更新を行います。



(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 資産活用課 担当者名: 寒川、濱田、吉井、梅谷

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
2 新横浜交通ビル建物維持管理・改修工事	2,221

(1 事業目的・内容)

1 突発的修繕対応費

新横浜交通ビル(以下「交通ビル」という。)は、当局と横浜交通開発株式会社で区分所有をしている建物で、現在地上1階から6階部分を外部事業者にてテナント貸付しています。

交通ビルは、現在当局所有部分が築39年(昭和58年築)、交通開発所有部分が築34年(昭和63年築)を経過しており、経年劣化による設備等の故障や事故により、交通ビルの入居テナントの営業に支障する恐れがあるため、突発的な設備の故障などに対応できるようにします。

工事の施工については、交通ビルの公有財産賃貸借契約に基づき横浜交通開発株式会社がを行い、費用負担については、「建物維持管理・改修工事に関する覚書の一部を変更する覚書」の費用負担割合に基づき負担します。

2 設備更新費

交通ビルの機能維持に必要な定期的な設備更新について、実施します。

① 地下1階 ガバナ室用電気子メーター更新

給気、排気ファン用の各電気子メーターの法定使用期限が2025年2月であることから、更新します。

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 資産活用課 担当者名: 寒川、濱田、吉井、梅谷

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
3 新横浜交通ビル外壁補修工事	

(1 事業目的・内容)

新横浜交通ビルの道路面の外壁について、10年ごとの法定点検(建築基準法第12条)があり、令和5年度は前回点検から10年目にあたるため、これを実施しましたが、点検の結果劣化が認められ、補修工事が必要であることが判明しましたので、実施します。



新横浜交通ビル外壁

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課 担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位:千円)

	6年度 A	5年度 B	増△減(A-B)
予算額	642,746	671,560	△ 28,814

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額																		
1 材料補充事業(営繕分)	1,363																		
(1 事業目的・内容)																			
ブルーラインでの直営作業による修理に必要な作業用具・材料の補充をし、機械設備及び建築施設等の機能を維持します。																			
【主な補充材料】 蓄光誘導標識修理・鉄部補修部ペンキ類・粘着剥離剤・トイレブース部品等																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,354</td> <td>1,645</td> <td>1,266</td> <td>1,179</td> <td>1,526</td> <td>1,363</td> </tr> <tr> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※予算額</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	1,354	1,645	1,266	1,179	1,526	1,363	※実績	※実績	※実績	※実績	※予算額	
令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度														
1,354	1,645	1,266	1,179	1,526	1,363														
※実績	※実績	※実績	※実績	※予算額															
(2 前年度から変更・見直した点)																			
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)																			

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額															
2 材料補充事業(機械分)	1,157															
(1 事業目的・内容)																
ブルーライン駅・車両基地等で発生した設備故障に対し、迅速な復旧作業を行うための直営修理に必要な設備材料を補充し、各設備の機能を回復し、お客様サービスの低下を防止します。 また、消火栓ホースの耐圧試験の代替として、ホースを購入します。																
※購入機材:お客様トイレ用衛生器具類・送風機用Vベルト・制御用電気部品・消火栓ホース等																
各年度実績表																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,122</td> <td>951</td> <td>1,397</td> <td>1,652</td> <td>1,157</td> </tr> <tr> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※決算見込</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	1,122	951	1,397	1,652	1,157	※実績	※実績	※実績	※決算見込	
令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度												
1,122	951	1,397	1,652	1,157												
※実績	※実績	※実績	※決算見込													
(2 前年度から変更・見直した点)																
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)																

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 横田、田中、三宅、武藤	

(単位: 千円)

【事業内容】	6年度予算額
3 駅施設等建築修繕工事	

(1 事業目的・内容)

【駅施設等建築修繕工事(ゼロ市工事)】

ブルーライン地下鉄各施設(32駅・18変電所・2車両基地)で発生する突発的な故障の緊急修理を行います。

R1	R2	R3	R4	R5	R6
13,347	15,337	15,002	13,624	15,647	
※実績	※実績	※実績	※実績	※予算額	

【駅施設等修理(1件修理)】

ブルーライン地下鉄各施設(32駅・18変電所・3車両基地)で発生する工事発注未済の小規模な修理を行います。

R1	R2	R3	R4	R5	R6
2,778	2,466	6,922	4,168	4,840	4,840
※実績	※実績	※実績	※実績	※予算額	

項目	R6
駅施設建築修繕工事	
駅施設等修理(1件修理)	4,840
計	

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総額
事業費	20,487					
債務負担設定						

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
4 高所サイン広告枠点検及びサイン等製作設置業務委託	

(1 事業目的・内容)

階段の上部や出入口上屋などの高所に設置している案内サインや広告枠については、足場等による点検になることから直営での点検が困難です。万一、落下等した場合には、大きな事故につながるため、外注にて点検を行います。

また、駅構内の案内サインについて、旅客サービス維持を目的とし、記載内容の変更や不良箇所への貼り替え等に速やかに対応するため、案内サインの製作、貼付の業務委託を行います。

(千円)

		R5	R6
BL	製作設置	2,317	
	高所点検	3,900	
小計		6,217	
GL	製作設置	537	
	高所点検	600	
小計		1,137	
合計		7,354	

予算額

(2 前年度から変更・見直した点)

ブルーラインは、出入口上屋等に設置されているシンボルサイン、駅名サインの点検を追加

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所 属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担 当 者 名: 横田、田中、三宅、武藤	

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	6年度予算額
5 漏水受樋取付工事	

(1 事業目的・内容)

地下鉄や地上高架下部等では、土木躯体より漏水が発生し、接客障害や重要機器類の故障など営業事故に繋がる恐れがあることから、緊急対応として漏水受樋の取付工事を実施するものです。年度当初に予定数量及び単価を定めた契約を行います。

(参考)実績の推移と令和6年度予算要求額

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
7,165	14,996	12,650	11,113	
※実績	※実績	※実績	※予算額	

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総 額
事 業 費	11,113					
債務負担設定						

令和6年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
--------	--------

6 縦排水管清掃委託

(1 事業目的・内容)

ブルーライン地下鉄各施設には、土木構築からの漏水やその他排水(湧水等)を処理するための縦排水管が設置されていますが、当該排水の水質や異物等により管の閉塞が進行した場合、駅施設への漏水等の原因となるだけでなく、溜まり水による異臭・蚊等が発生し、お客様や駅設備に対し影響を及ぼします。

このため、本委託業務では、特殊清掃機具等を使用した管の詰まり除去や、側溝等の清掃を行うことで、適切な駅排水機能を維持し、お客様や駅施設への障害の低減を図ります。

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
2,481	2,700	2,835	
※実績	※実績	※予算額	

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
--------	--------

7 駅施設シャッター等保守点検業務委託

(1 事業目的・内容)

ブルーライン各施設(32駅・8変電所・2車両基地)の防災シャッター・防火戸・電動トップライト・排煙窓等は、法令により、特に正常な動作が必要とされており、これらの故障を未然に防ぐ目的から定期的な保守点検を委託により実施します。

また、当該出入口に設置されている管理シャッターについても施設開放・閉鎖機能を保持する必要があるため、同様の点検を実施します。

○数量内訳

項目	点検回数	令和6年度予定数量
シャッター	年1回	563か所
防水シャッター	年1回	3か所
電動トップライト	年1回	0か所
防火戸	年1回	86か所
垂れ壁	年1回	96か所
排煙オペレーター	年1回	199か所

(2 前年度から変更・見直した点)

・今年度は、危害防止用蓄電池(5年に1度更新)が項目に含まれるため、増額。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
8 自動ドア保守点検業務委託	2,002

(1 事業目的・内容)

ブルーライン27施設67か所の自動ドアについて、正常な動作を確保し、お客様の挟み込みや閉じ込め等のトラブルを未然に防ぐため、保守点検の委託を行います。

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1,750	1,702	1,969	2,002

※実績

※実績

※予算額

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

・駅改良工事等による点検数量変更

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
9 駅施設シャッター等修理	6,424

(1 事業目的・内容)

ブルーライン地下鉄各施設(32駅・8変電所・2車両基地)のうち駅施設の出入口管理シャッター・潜り戸・電動トブライト排煙窓等の定期点検結果に基づき、不具合箇所を修理します。

R1	R2	R3	R4	R5	R6
2,488	5,767	7,967	9,471	5,366	6,424

※実績

※実績

※実績

※実績

※予算額

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 横田、田中、三宅、武藤	

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額																		
10 自動ドア修理	919																		
(1 事業目的・内容)																			
ブルーライン27施設67か所の自動ドアの定期点検結果に基づき、不具合箇所を修理します。																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,048</td> <td>0</td> <td>634</td> <td>633</td> <td>919</td> <td>919</td> </tr> <tr> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※予算額</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		R1	R2	R3	R4	R5	R6	1,048	0	634	633	919	919	※実績	※実績	※実績	※実績	※予算額	
R1	R2	R3	R4	R5	R6														
1,048	0	634	633	919	919														
※実績	※実績	※実績	※実績	※予算額															
(2 前年度から変更・見直した点)																			
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)																			

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
11 交通局施設保守管理業務委託	
(1 事業目的・内容)	
ブルーライン地下鉄各施設(32駅・2車両基地、牛久保厚生会館跡地、横浜駅地下1階店舗(ドコモ、ツタヤ)、中川駅前タクシー乗り場)で発生する突発的な緊急を要する施設修繕、漏水等が発生した場合に迅速に処置を行うため、365日24時間体制でコールセンター業務(電話対応及び現地での一次対応)を行います。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和6年度 修繕費 事業計画書

様式 D

予 算 科 目			担 当
款：02 高速鉄道事業費	項：01 営業費用	目：10 線路保存費	所属：建築課
節・細節：33 建物修繕費			担当者名：横田、田中、三宅、武藤

(単位：千円)

【事業内容】	6年度予算額
--------	--------

12 交通局建築物点検業務委託

(1 事業目的・内容)

ブルーライン地下鉄各施設(32駅・2車両基地)において、建築物の点検(3年に1回)を行います。
 (建築基準法12条点検を含む。設備点検を除く)
 令和6年度は以下の施設の点検を行います。

蒔田駅、吉野町駅、阪東橋駅、伊勢佐木長者町駅、関内駅、桜木町駅、高島町駅、横浜駅、三ツ沢下町駅、三ツ沢上町駅、
 片倉町駅、岸根公園駅、新横浜駅、北新横浜駅、上永谷車両基地

牛久保厚生会館跡地施設、横浜駅地下1階店舗、新横浜駅行政サービスコーナー

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
--------	--------

13 駅施設等屋根清掃業務委託

(1 事業目的・内容)

本業務は、通常点検を行えない変電所、基地等の地下鉄施設や地上部駅舎、各駅出入口等の屋上部について清掃を行うものです。この清掃において、当該部分の排水溝等の塵埃・枯葉・ゴミ等を除去することで、建物屋上部の防水機能の保全が図れるだけでなく、排水障害に起因する重要施設内部や接客部分への漏水を軽減し、地下鉄設備の保護や駅機能の確保を図ります。

[委託内容]

- ・屋上部、屋根部清掃
- ・屋上部、屋根部除草
- ・除草部薬剤散布
- ・ゴミ等運搬・処分

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
672	672	573	672	
※実績	※実績	※実績	※予算額	

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
--------	--------

14 建具更新工事

(1 事業目的・内容)

建具更新工事は、各駅その他施設に設置している扉や窓について、腐食の進行や老朽化により、修理対応では調整が不可能となった箇所の更新を行うものです。

【更新履歴】

年度	か所数	金額(千円)	備考
R2	4	11,462	実績
R3	5	5,016	実績
R4	5	4,714	実績
R5	25※	12,090	予算額
R6	3		

※内16か所は金物の更新

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
--------	--------

15 昇降機保守委託事業(BL)

(1 事業目的・内容)

ブルーライン各駅等に設置しているエレベーター・エスカレーターを整備要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、昇降機の機能を常に良好な状態に維持します。

なお、昇降機保守点検は、故障発生の際にも即日復旧対応を可能とするフルメンテナンス契約(定期点検のほか補修・緊急対応を含む)とし、お客様へのご不便を軽減させます。

○内訳

エレベーター	エスカレーター
BL32駅+2基地エレベーター点検保守 80台	BL27駅エスカレーター点検保守・清掃 130台

○契約年表(3か年契約)

	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
関内駅ほか7駅	3年契約			3年契約	
センター南駅ほか9か所					
下飯田駅ほか3か所	3年契約			3年契約	
阪東橋駅ほか3か所					
北新横浜駅ほか1駅					
新羽駅ほか22駅	3年契約		3年契約		3年契約
立場駅ほか2駅					
中川駅					
エスカレーター清掃	1年契約	1年契約	1年契約	1年契約	1年契約

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総額
事業費	230,082					
債務負担設定	221,720					

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位: 千円)

【事業内容】	6年度予算額
--------	--------

16 排水槽その他清掃業務委託事業

(1 事業目的・内容)

ブルーライン各駅等に設置している排水槽・汚水槽・受水槽・中水槽を、整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い槽清掃及び保守点検を行い、槽の衛生的環境を良好な状態に維持します。

内訳

委託件名	設備数	清掃回数
排水槽清掃その他清掃業務委託	59か所	排水槽清掃 5か所(1回/年)
		汚水槽清掃 43か所(2~6回/年)
		中水槽清掃 11か所(1回/年・1回/3年)
受水槽清掃業務委託	9か所	受水槽清掃 9か所(1回/年)

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

汚水槽:「建築物における衛生的環境の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行について」

受水槽:「建築物における衛生的環境の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行について」、

「水道法施行規則」、「横浜市簡易専用水道及び小規模受水槽水道における安全で衛生的飲料水の

確保に関する条例施行規則」

浄化槽:「浄化槽法」

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
17 高速鉄道機械設備等保守委託事業	46,405

(1 事業目的・内容)

ブルーライン各駅等に設置している換気・空調設備、給排水給湯等について、定期保守点検を実施し、各設備の機能を常に良好かつ適法状態に維持管理します。

○内訳

設備種別	か所数	主な設備及び点検周期
空調設備	34か所	居室系 年2～4回 券売機室系 年4回 駅冷房 年4回＋冷凍機運転監視
換気設備	34か所	排気送風機 年2～3回、フィルター 年1回
給排水・給湯設備	35か所	電気温水器、排水ポンプ 年1～2回

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
18 防災設備保守委託事業(BL)	31,286

(1 事業目的・内容)

ブルーライン各駅等に設置している屋内消火栓・スプリンクラー・排煙等を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、防災設備の機能を常に良好な状態を保ち、万一の火災が発生した場合、確実に作動するよう維持します。

●内訳

項目	点検内容	点検頻度	箇所
防災設備	屋内外消火栓、スプリンクラー、連結送水管、消火器、泡消火、CO2消火、粉末消火、排煙点検	半年	34か所
	連動試験、各種放水試験	1年	
	消火栓ホース・連結送水管の耐圧試験	3年	
消火栓ホースの収集運搬	屋内・屋外消火栓ホースの収集運搬処分	-	3~4か所

(2 前年度から変更・見直した点)

消火栓ホース・連結送水管の耐圧試験の実施年度の平準化

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
--------	--------

19 排水ポンプほか重要設備保守委託事業

(1 事業目的・内容)

ブルーライン各駅及び車両基地に設置している、トンネル排水設備や信号機器室空調機等、列車運行に支障する恐れのある重要設備の機能を常時良好な状態に維持管理し、地下鉄の定時運行を確保します。

○内訳

設備種別	設備数	主な設備及び点検周期
重要設備	46か所	トンネル排水・汚水・雑排水ポンプ 年2回、月1回 信号機器室系空調機 年4回

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

・厚生労働省令「建築物における衛生的環境の維持管理について」

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
20 除害施設保守委託事業	12,826

(1 事業目的・内容)

市営地下鉄車両基地に設置されている除害施設(廃液処理装置)であり、工場内排水を横浜市下水道条例の水質基準に適合させるとともに、当該施設の機能維持を十分に発揮させるため保守点検を行います。

委託件名

- 1 除害施設保守点検業務委託
- 2 除害施設廃液水槽清掃業務委託
- 3 除害施設等汚泥処分業務委託

設置場所

上永谷車両基地修繕工場、上永谷車両基地検車区、新羽車両基地
 上永谷車両基地修繕工場、上永谷車両基地検車区、新羽車両基地
 上永谷車両基地修繕工場、上永谷車両基地検車区、新羽車両基地

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位: 千円)

【事業内容】	6年度予算額
--------	--------

21 風水害対策設備保守委託事業

(1 事業目的・内容)

(保守点検)

ブルーライン各駅等に設置している特殊設備ほかその他設備を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い各設備の機能を常に良好な状態に維持します。

保守点検及び修理委託内訳

	設備数	主な設備及び点検周期
浸水防止機保守点検	4 4 か所	上大岡から吉野町間通風口 年 1 回
鶴見川防水扉保守点検	2 か所	新横浜から北新横浜間 4 門 年 2 回
気象観測装置保守点検	4 駅	地震計、風向風速計、雨量計 年 1 回

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総額
事業費	10,034					
債務負担設定	6,395					

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位: 千円)

【事業内容】	6年度予算額
22 修繕作業費	116,100

(1 事業目的・内容)

ブルーライン各駅等に設置しているポンプ類や空調機の故障、またお客さまトイレ等で発生した排水詰りを迅速に解消するための修繕作業を実施し、お客さまサービスの低下を最低限に防止します。

主な修繕内容

- ・空調機関係: 電装部品類、Vベルト、パッキン等の磨耗部材の交換
- ・送風機関係: Vベルト、ベアリング等の磨耗部材の交換
- ・給排水関係: お客さまトイレ便器等の排水詰まりの復旧・衛生器具の交換

各年度実績表

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
88,267	104,304	86,298	102,819	116,100

※実績 ※実績 ※実績 ※決算見込

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 横田、田中、三宅、武藤	

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	6年度予算額
23 防災設備改修工事(防火ダンパー)	

(1 事業目的・内容)

駅には、各所で発生した火災の延焼を防止するための防火区画が設定されています。その防火区画壁または床を貫通する換気等のダクトには、防火ダンパーを設置することが法令上規定されています。防火ダンパーの多くは、開業当初から設置されているもので定期点検時に調整や応急措置を行ってきましたが、著しい錆の発生が見られ、ダンパー軸が固着している箇所や完全な遮閉ができない箇所があります。よって、防火ダンパー本体の改修工事を行い、万一の火災発生時に延焼の拡大にならないよう安全を確保します。

防火ダンパー更新計画

駅名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
BL設計	岸根公園 三ツ沢下町 横浜	—	舞岡 中田	
BL工事	新横浜中間	—	岸根公園 三ツ沢下町 横浜	
	立場 下飯田 湘南台			
GL設計	高田	—	高田	
GL工事	—	—	—	

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総 額
事業費	39,836					
債務負担設定						

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課 担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位:千円)

	6年度 A	5年度 B	増△減(A-B)
予算額	197,027	235,534	△ 38,507

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額																		
1 材料補充事業(営繕分)	155																		
(1 事業目的・内容)																			
<p>グリーンラインでの直営作業による修理に必要な作業用具・材料の補充をし、機械設備及び建築施設等の機能を維持します。</p> <p>【主な補充材料】 蓄光誘導標識修理・鉄部補修部ペンキ類・粘着剥離剤・トイレブース部品等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>74</td> <td>169</td> <td>188</td> <td>186</td> <td>182</td> <td>155</td> </tr> <tr> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※予算額</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	74	169	188	186	182	155	※実績	※実績	※実績	※実績	※予算額	
令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度														
74	169	188	186	182	155														
※実績	※実績	※実績	※実績	※予算額															
(2 前年度から変更・見直した点)																			
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)																			

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額															
2 材料補充事業(機械分)	105															
(1 事業目的・内容)																
<p>グリーンライン駅・車両基地等で発生した設備故障に対し、迅速な復旧作業を行うための直営修理に必要な設備材料を補充し、各設備の機能を回復し、お客様サービスの低下を防止します。</p> <p>※購入機材:お客様トイレ用衛生器具類・送風機用Vベルト・制御用電気部品等</p> <p>各年度実績表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>274</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>147</td> <td>105</td> </tr> <tr> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※決算見込</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	274	0	0	147	105	※実績	※実績	※実績	※決算見込	
令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度												
274	0	0	147	105												
※実績	※実績	※実績	※決算見込													
(2 前年度から変更・見直した点)																
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)																

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 横田、田中、三宅、武藤	

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
--------	--------

3 駅施設等建築修繕工事

(1 事業目的・内容)

【駅施設等建築修繕工事(ゼロ市工事)】

グリーンライン地下鉄各施設(10駅・3変電所・1車両基地)で発生する突発的な故障の緊急修理を行います。

R1	R2	R3	R4	R5	R6
3,601	3,881	3,247	1,667	5,869	
※実績	※実績	※実績	※実績	※予算額	

【駅施設等修理(1件修理)】

グリーンライン地下鉄各施設(10駅・3変電所・1車両基地)で発生する工事発注未済の小規模な修理を行います。

R1	R2	R3	R4	R5	R6
220	304	587	968	3,472	3,472
※実績	※実績	※実績	※実績	※予算額	

項目	R6
駅施設等建築修繕工事	
駅施設等修理(1件修理)	3,472
計	

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総額
事業費	9,341					
債務負担設定						

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
--------	--------

4 高所サイン広告枠点検及びサイン等製作設置業務委託

(1 事業目的・内容)

階段の上部や出入口上屋などの高所に設置している案内サインや広告枠については、足場等による点検になることから直営での点検が困難です。万一、落下等した場合には、大きな事故につながるため、外注にて点検を行います。

また、駅構内の案内サインについて、旅客サービス維持を目的とし、記載内容の変更や不良箇所の貼り替え等に速やかに対応するため、案内サインの製作、貼付の業務委託を行います。

(千円)

		R5	R6
BL	製作設置	2,317	
	高所点検	3,900	
小計		6,217	
GL	製作設置	537	
	高所点検	600	
小計		1,137	
合計		7,354	

予算額

(2 前年度から変更・見直した点)

出入口上屋等に設置されているシンボルサイン、駅名サインの点検を追加

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款：02 高速鉄道事業費	項：01 営業費用	目：10 線路保存費	所属：建築課
節・細節：33 建物修繕費			担当者名：横田、田中、三宅、武藤

(単位：千円)

【事業内容】	6年度予算額
--------	--------

5 漏水受樋取付工事(ゼロ市工事)

(1 事業目的・内容)

地下鉄や地上高架下部等では、土木躯体より漏水が発生し、接客障害や重要機器類の故障など営業事故に繋がる恐れがあることから、緊急対応として漏水受樋の取付工事を実施するものです。年度当初に予定数量及び単価を定めた契約を行います。

(参考)実績の推移と令和6年度予算要求額

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
11,689	3,957	5,281	6,907	
※実績	※実績	※実績	※予算額	※予算額

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総 額
事業費	6,907					
債務負担設定						

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
--------	--------

6 縦排水管清掃業務委託

(1 事業目的・内容)

グリーンライン地下鉄各施設には、土木構築からの漏水やその他排水(湧水等)を処理するための縦排水管が設置されていますが、当該排水の水質や異物等により管の閉塞が進行した場合、駅施設への漏水等の原因となるだけでなく、溜まり水による異臭・蚊等が発生し、お客様や駅設備に対し影響を及ぼします。

このため、本委託業務では、特殊清掃機具等を使用した管の詰まり除去や、側溝等の清掃を行うことで、適切な駅排水機能を維持し、お客様や駅施設への障害の低減を図ります。

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1,618	1,764	2,009	
※実績	※実績	※予算額	

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課 担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
--------	--------

7 駅施設シャッター等保守点検業務委託

(1 事業目的・内容)

グリーンライン各施設(8駅・1変電所・1車両基地)の防災シャッター・防火戸・電動トップライト・排煙窓等は、法令により、特に正常な動作が必要とされており、これらの故障を未然に防ぐ目的から定期的な保守点検を委託により実施します。

また、当該出入口に設置されている管理シャッターについても施設開放・閉鎖機能を保持する必要があるため、同様の点検を実施します。

○数量内訳

項目	点検回数	令和6年度予定数量
シャッター	年1回	152か所
電動トップライト	年1回	2か所
防火戸	年1回	22か所
垂れ壁	年1回	12か所
排煙オペレーター	年1回	62か所

(2 前年度から変更・見直した点)

・シャッターの危害防止用蓄電池(5年に1度更新)が今年度は項目に含まれるため、増加。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課 担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
8 自動ドア保守点検業務委託	671

(1 事業目的・内容)

グリーンライン10施設22か所の自動ドアについて、正常な動作を確保し、お客様の挟み込みや閉じ込め等のトラブルを未然に防ぐため、保守点検の委託を行います。

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
666	714	682	671

※実績

※実績

※予算額

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課 担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額																		
9 駅施設シャッター等修理	991																		
(1 事業目的・内容)																			
グリーンライン地下鉄各施設(10駅・3変電所・1車両基地)のうち駅施設の出入口管理シャッター・潜り戸・電動トップライト排煙窓等の定期点検結果に基づき、不具合箇所を修理します。																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>91</td> <td>494</td> <td>223</td> <td>3,154</td> <td>377</td> <td>991</td> </tr> <tr> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※予算額</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		R1	R2	R3	R4	R5	R6	91	494	223	3,154	377	991	※実績	※実績	※実績	※実績	※予算額	
R1	R2	R3	R4	R5	R6														
91	494	223	3,154	377	991														
※実績	※実績	※実績	※実績	※予算額															
(2 前年度から変更・見直した点)																			
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)																			

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額																		
10 自動ドア修理	435																		
(1 事業目的・内容)																			
グリーンライン10施設22か所の自動ドアの定期点検結果に基づき、不具合箇所を修理します。																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,315</td> <td>88</td> <td>435</td> <td>404</td> <td>88</td> <td>435</td> </tr> <tr> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※予算額</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		R1	R2	R3	R4	R5	R6	1,315	88	435	404	88	435	※実績	※実績	※実績	※実績	※予算額	
R1	R2	R3	R4	R5	R6														
1,315	88	435	404	88	435														
※実績	※実績	※実績	※実績	※予算額															
(2 前年度から変更・見直した点)																			
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)																			

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
11 交通局施設保守管理業務委託	
(1 事業目的・内容)	
<p>グリーンライン地下鉄各施設(10駅・1車両基地)で発生する突発的な緊急を要する施設修繕、漏水等が発生した場合に迅速に処置を行うため、365日24時間体制でコールセンター業務(電話対応及び現地での一次対応)を行います。</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額															
12 駅施設等屋根清掃業務委託																
(1 事業目的・内容)																
<p>本業務は、通常点検を行えない変電所、基地等の地下鉄施設や地上部駅舎、各駅出入口等の屋上部について清掃を行うものです。この清掃において、当該部分の排水溝等の塵埃・枯葉・ゴミ等を除去することで、建物屋上部の防水機能の保全が図れるだけでなく、排水障害に起因する重要施設内部や接客部分への漏水を軽減し、地下鉄設備の保護や駅機能の確保を図ります。</p> <p>[委託内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋上部、屋根部清掃 ・屋上部、屋根部除草 ・除草部薬剤散布 ・ゴミ等運搬・処分 																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>33</td> <td>173</td> <td>44</td> <td>173</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※予算額</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	33	173	44	173		※実績	※実績	※実績	※予算額	
令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度												
33	173	44	173													
※実績	※実績	※実績	※予算額													
(2 前年度から変更・見直した点)																
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)																

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課 担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位: 千円)

【事業内容】	6年度予算額
13 建具更新工事	
(1 事業目的・内容)	
<p>建具更新工事は、各駅その他施設に設置している扉や窓について、腐食の進行や老朽化により、修理対応では調整が不可能となった箇所を更新を行うものです。</p> <p>令和6年度は、日吉本町駅(1か所)と北山田駅(1か所)の計2か所について更新工事を行います。</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

(単位: 千円)

【事業内容】	6年度予算額
14 東山田駅タイル浮き修繕工事	
(1 事業目的・内容)	
<p>東山田駅のエレベーター上部の壁面タイルの撤去・張り替えを行います。</p> <p>(R6年度: 設計、R7年度: 工事)</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
--------	--------

15 昇降機保守委託事業(GL)

(1 事業目的・内容)

グリーンライン各駅等に設置しているエレベーター・エスカレーターを整備要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、昇降機の機能を常に良好な状態に維持します。なお、昇降機保守点検は、故障発生の際にも即日復旧対応を可能とするフルメンテナンス契約(定期点検のほか補修・緊急対応を含む)とし、お客様へのご不便を軽減させます。

○内訳

エレベーター		エスカレーター	
項目	台数	項目	台数
GL10駅エレベーター点検保守	21	GL10駅エスカレーター点検保守・清掃	46

○契約年表

	5年度	6年度	7年度	8年度
新羽駅ほか22駅	3年契約			3年契約
エスカレーター・清掃	1年契約	1年契約	1年契約	1年契約

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総額
事業費	84,028					
債務負担設定	164,805					

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課 担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
--------	--------

16 排水槽その他清掃業務委託事業

(1 事業目的・内容)

グリーンライン各駅等に設置している排水槽・汚水槽・受水槽・中水槽を、整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い槽清掃及び保守点検を行い、槽の衛生的環境を良好な状態に維持します。

内訳

委託件名	設備数	清掃回数
排水槽清掃その他清掃業務委託	10か所	汚水槽清掃 10か所(1回/年)
受水槽清掃業務委託	—	なし

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

汚水槽:「建築物における衛生的環境の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行について」

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課 担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位: 千円)

【事業内容】	6年度予算額
17 高速鉄道機械設備等保守委託事業	10,644

(1 事業目的・内容)

グリーンライン各駅等に設置している換気・空調設備、給排水給湯等について、定期保守点検を実施し、各設備の機能を常に良好かつ適法な状態に維持管理します。

○内訳

設備種別	か所数	主な設備及び点検周期
空調設備	11か所	居室系 年2～4回 券売機室系 年4回 駅冷房 年2回＋冷凍機運転監視
換気設備	11か所	排気送風機 年2～3回、フィルター 年1回
給排水・給湯設備	9か所	電気温水器、排水ポンプ 年1～2回

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課 担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
--------	--------

18 防災設備保守委託事業(GL)

(1 事業目的・内容)

グリーンライン各駅等に設置している屋内消火栓・スプリンクラー・排煙等を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、防災設備の機能を常に良好な状態を保ち、万一の火災が発生した場合、確実に作動するよう維持します。

●内訳

項目	点検内容	点検頻度	箇所
防災設備	屋内外消火栓、スプリンクラー、連結送水管、消火器、泡消火、CO2消火、粉末消火、排煙点検	半年	9か所
	連動試験、各種放水試験	1年	
	消火栓ホース・連結送水管の耐圧試験	3年	

(2 前年度から変更・見直した点)

消火栓ホース・連結送水管の耐圧試験の実施年度の平準化

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課 担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
--------	--------

19 排水ポンプほか重要設備保守委託事業

(1 事業目的・内容)

グリーンライン各駅及び車両基地に設置している、トンネル排水設備や信号機器室空調機等、列車運行に支障する恐れのある重要設備の機能を常時良好な状態に維持管理し、地下鉄の定時運行を確保します。

○内訳

設備種別	設備数	主な設備及び点検周期
重要設備	11か所	トンネル排水・汚水・雑排水ポンプ 年2回、月1回 信号機器室系空調機 年4回

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

・厚生労働省令「建築物における衛生的環境の維持管理について」

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課 担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位: 千円)

【事業内容】	6年度予算額
20 除害施設保守委託事業	3,784

(1 事業目的・内容)

市営地下鉄車両基地に設置されている除害施設(廃液処理装置)であり、工場内排水を横浜市下水道条例の水質基準に適合させるとともに、当該施設の機能維持を十分に発揮させるため保守点検を行います。

委託件名	設置場所
1 除害施設保守点検業務委託	川和車両基地
2 除害施設廃液水槽清掃業務委託	川和車両基地
3 除害施設等汚泥処分業務委託	川和車両基地

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課 担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
21 風水害対策設備保守委託事業	1,146

(1 事業目的・内容)

(保守点検)

グリーンライン各駅等に設置している特殊設備ほかその他設備を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い各設備の機能を常に良好な状態に維持します。

保守点検及び修理委託内訳

	設備数	主な設備及び点検周期
気象観測装置保守点検	1駅	地震計、風向風速計、雨量計 年1回

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課 担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
22 修繕作業費	36,750

(1 事業目的・内容)

グリーンライン各駅等に設置しているポンプ類や空調機の故障、またお客さまトイレ等で発生した排水詰りを迅速に解消するための修繕作業を実施し、お客さまサービスの低下を最低限に防止します。

主な修繕内容

- ・空調機関係:電装部品類、Vベルト、パッキン等の磨耗部材の交換
- ・送風機関係:Vベルト、ベアリング等の磨耗部材の交換
- ・給排水関係:お客さまトイレ便器等の排水詰まりの復旧・衛生器具の交換・汚水ポンプの分解修理

各年度実績表

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
20,053	27,455	26,456	26,261	36,750

※実績 ※実績 ※実績 ※決算見込

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
23 防災設備改修工事(防火ダンパー)	

(1 事業目的・内容)

駅には、各所で発生した火災の延焼を防止するための防火区画が設定されています。その防火区画壁または床を貫通する換気等のダクトには、防火ダンパーを設置することが法令上規定されています。防火ダンパーの多くは、開業当初から設置されているもので定期点検時に調整や応急措置を行ってきましたが、著しい錆の発生が見られ、ダンパー軸が固着している箇所や完全な遮閉ができない箇所があります。よって、防火ダンパー本体の改修を行い、万一の火災発生時に延焼の拡大にならないよう安全を確保します。

防火ダンパー更新計画

駅名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
BL設計	岸根公園 三ツ沢下町 横浜	—	舞岡 中田	
BL工事	新横浜中間	—	岸根公園 三ツ沢下町 横浜	
	立場 下飯田 湘南台			
GL設計	高田	—	高田	
GL工事	—	—	—	

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 39 その他修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 上永谷保守管理所 担当者名: 野口

(単位:千円)

	6年度 A	5年度 B	増△減(A-B)
予 算 額	315	298	17

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	6年度予算額
1 上永谷施設区庁用車 車検・法定点検	170
(1 事業目的・内容)	
<p>応急車及び庁用車の法令に基づく車両検査を行うものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国土交通省令に基づく点検 車検及び法定点検 2台(応急車1台・庁用車1台) 	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	6年度予算額
2 上永谷施設区庁用車 修理費	120
(1 事業目的・内容)	
<p>庁用車を修理する費用。</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	6年度予算額
3 上永谷施設区洗濯機・乾燥機 修理費	25
(1 事業目的・内容)	
<p>4～5年使用している洗濯機と乾燥機の故障時に修理する費用。</p> <p>洗濯機2台、乾燥機1台(電気区共有按分)</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和6年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 39 その他修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 新羽保守管理所 担当者名: 高橋

(単位:千円)

	6年度 A	5年度 B	増△減(A-B)
予 算 額	1,171	1,215	△ 44

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	6年度予算額																																				
1 自動車点検整備 施設区	510																																				
(1 事業目的・内容) 応急車の法令に基づく車両検査を行うものです。 国土交通省令に基づく点検 <table border="1" data-bbox="247 622 837 801"> <thead> <tr> <th>車 名</th> <th>車検周期</th> <th>6ヶ月点検</th> <th>12ヶ月点検</th> <th>車検</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エキスパート 400せ3518</td> <td>1年</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>キャラバン 800つ19</td> <td>1年</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高所作業車 800そ5798</td> <td>2年</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高所作業車クレーン部 デュトロ</td> <td>毎年</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="5">合 計</td> <td>510</td> </tr> </tbody> </table>		車 名	車検周期	6ヶ月点検	12ヶ月点検	車検	計	エキスパート 400せ3518	1年					キャラバン 800つ19	1年					高所作業車 800そ5798	2年					高所作業車クレーン部 デュトロ	毎年					合 計					510
車 名	車検周期	6ヶ月点検	12ヶ月点検	車検	計																																
エキスパート 400せ3518	1年																																				
キャラバン 800つ19	1年																																				
高所作業車 800そ5798	2年																																				
高所作業車クレーン部 デュトロ	毎年																																				
合 計					510																																
(2 前年度から変更・見直した点) なし																																					
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)																																					

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	6年度予算額				
2 自動車修理 施設区	50				
(1 事業目的・内容) <table border="1" data-bbox="247 1272 837 1328"> <thead> <tr> <th>自動車修理</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自動車修理 随時</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table>		自動車修理	計	自動車修理 随時	50
自動車修理	計				
自動車修理 随時	50				
(2 前年度から変更・見直した点) なし					
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)					

令和6年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 新羽保守管理所
節・細節: 39 その他修繕費			担当者名: 高橋

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
3 衣類乾燥機、洗濯機等の修理 施設区	10

(1) 事業目的・内容)

衣類乾燥機、全自動洗濯機等の修理	計
衣類乾燥機、全自動洗濯機等の修理 随時	10

(2) 前年度から変更・見直した点)
なし

(3) 根拠法令・規程、現場の意見等)

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
4 自動車点検整備 設備区	416

(1) 事業目的・内容)

応急車の法令に基づく車両検査を行うものです。

国土交通省令に基づく点検

車名	車検周期	6ヶ月点検	12ヶ月点検	車検	計
エブリイ 480て9602	2年				
キャラバン 400ふ4335	1年				
ボンゴ 400ほ1572	1年				
合 計					416

(2) 前年度から変更・見直した点)
なし

(3) 根拠法令・規程、現場の意見等)

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
5 自動車修理 設備区	80

(1) 事業目的・内容)

自動車修理	計
自動車修理 随時	80

(2) 前年度から変更・見直した点)

(3) 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 39 その他修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 新羽保守管理所 担当者名: 高橋

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
6 機器類修理 設備区	95

(1 事業目的・内容)

機器類修理		計
酸素欠乏等の危険個所測定器の校正	随時	95

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
7 衣類乾燥機、洗濯機等の修理 設備区	10

(1 事業目的・内容)

衣類乾燥機、全自動洗濯機等の修理		計
衣類乾燥機、全自動洗濯機等の修理	随時	10

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 39 その他修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 川和保守管理所 担当者名: 長谷川・高野

(単位:千円)

	6年度 A	5年度 B	増△減(A-B)
予算額	580	500	80

<input type="checkbox"/>	ブルーライン
<input type="checkbox"/>	グリーンライン
<input type="checkbox"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
1 自動車点検整備・修理	580
(1 事業目的・内容)	
<p>庁用車について、法令に基づく車両検査や法定点検の実施及び故障修理に必要な費用 非常用発煙筒の更新とタイヤ交換 車検該当年 保有庁用車 ・アトラス(800そ7025) ・キャラバン(400み1270) ・エブリイ(480そ707)</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
R6年度は全て車検対象	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 39 その他修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課 担当者名: 千葉、佐藤

(単位:千円)

	6年度 A	5年度 B	増△減(A-B)
予算額		203,162	

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
1 材料補充	110
(1 事業目的・内容) 緊急で必要になった材料購入及び修理費用	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和6年度 修繕費 事業計画書

様式 D

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 39 その他修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課 担当者名: 千葉、佐藤

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	6年度予算額
2 自動車点検整備等	880
<p>(1 事業目的・内容)</p> <p>フォークリフト等の法定点検及び緊急修理を行うものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働省令に基づく点検 <ul style="list-style-type: none"> 特定自主点検 フォークリフト 2台 ・フォークリフトの緊急修理費 <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p>	

令和6年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款：02 高速鉄道事業費	項：01 営業費用	目：10 線路保存費	所属：施設課
節・細節：39 その他修繕費			担当者名：千葉、佐藤

(単位：千円)

【事業内容】	6年度予算額
3 工車用車両点検整備等	99,438

(1 事業目的・内容)

工車用車両の性能低下等は、重大な事故の原因となるほか、運転阻害を発生させる原因となるため、点検整備を行います。

- ・工車用車両分解整備(オーバーホール):原則6年周期
 - ・保守用車両修理及び改造:15tトク及び作業台車の高圧ホース劣化による交換
 - ・工車用車両年次点検整備(乙検):年1回
 - ・工車用車両ブレーキ調整:制輪子のストロークが規定値以下に摩耗後、随時交換
 - ・工車用車両修理:突発的な故障時の修理に対応
 - ・工車用車両クレーン自主点検:C型モーターカーのクレーンの自主点検
- 積算(単価及び数量は実績による)

オーバーホールは以下の予定表に従い行う。

OH:オーバーホール(分解整備)数字はその車両のオーバーホールの通算回数(○数字は前回OHから経過年数)

種別	型番	R6までの使用年数	R5	R6	R7	R8	R9
モーターカー A型	A-6	33年				廃車予定	
	A-7	33年			廃車予定		
	A-8	33年		廃車予定			
	A-10	-年	納車予定	②	③	④	⑤
	A-11	-年		納車予定	②	③	④
	A-12	-年			納車予定	②	③
モーターカー C型	C-5	18年	⑥	OH3			
	C-7	14年	①	②	③	④	⑤
	C-8	13年	③	④	⑤	OH2	①
	C-9	11年	⑥	OH2	①	②	③
	C-10	7年	OH1	①	②	③	OH2
	C-11	7年	OH1	①	②	③	OH2
	C-12	4年	④	⑤	OH1	①	②
	C-13	4年	④	⑤	OH1	①	②
	作業台車	No.7	14年			OH2	
No.8		11年				OH2	
No.9		9年					OH2
No.10		8年					
No.11		6年					
No.12		6年					
軌道清掃車(温水洗浄)	No.3	4年	③	④	⑤	OH1	①
道床清掃車	No.3	7年	OH1	①	②	③	④
ダンプトロ	D-10,11,12	27年					
レール運搬車	TR-4.5.6	10年					
軌道検測車	B-Track	10年	③	④	⑤	OH2	①
マルチプルタイタンパー	ブラッサー	8年	OH1	①	②	③	④

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総 額
事業費	200,106	99,438				
債務負担設定						

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 39 その他修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課 担当者名: 千葉、佐藤

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
4 その他機器点検整備等	202
(1 事業目的・内容) 直営作業等で使用する測量機器や計測機器類の点検、校正費用 水準測定器、列車動揺測定器、自動塗油装置点検整備	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 39 その他修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課 担当者名: 西村・杉崎

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額																					
5 上永谷車両基地侵入防止対策システムに係るシステム保守業務委託																						
<p>(1 事業目的・内容)</p> <p>上永谷車両基地では、令和元年度から同2年度にかけ「車両基地侵入防止対策システム」を構築し、運用しています。</p> <p>本システム運用にあたり、令和3年度から実施している「システム保守業務」について、令和6年度も引き続き委託します。</p> <p>委託の主な内容は、以下のとおりです。</p> <p>(1) 本システム関連の問合せ対応 当局担当者から本システムに関する仕様や不具合等に関する問合せがあった場合、受託者は電話、メール等で回答します。</p> <p>(2) 障害一次切り分け 本システムに動作不良が生じた場合、受託者は、何が原因であるのか、障害の一次切り分けを行います。</p> <p>(3) ソフトウェア動作不良対応 ソフトウェア等に問題があることが分かった場合、受託者は、オンサイト形式で、本システムを復旧します。</p> <p>(4) ハードウェアの修理が必要な場合、受託者がその旨当局に通知します。ハードウェアの修理は当局の別途手配となりますが、修理完了後の機器の再設定作業は、受託者が実施します。</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p> <p>(4 年次表)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>5年度予算</th> <th>6年度予算</th> <th>7年度予定</th> <th>8年度予定</th> <th>9年度以降</th> <th>総額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>2,170</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>債務負担設定</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総額	事業費	2,170						債務負担設定						
	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総額																
事業費	2,170																					
債務負担設定																						

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 39 その他修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課 担当者名: 千葉、佐藤

(単位:千円)

	6年度 A	5年度 B	増△減(A-B)
予算額	28,973	9,653	19,320

<input type="checkbox"/>	ブルーライン
<input checked="" type="checkbox"/>	グリーンライン
<input type="checkbox"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
1 材料補充	110
(1 事業目的・内容) 緊急で必要になった材料購入及び修理費用	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 39 その他修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課 担当者名: 千葉、佐藤

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
2 自動車点検整備等	440
(1 事業目的・内容) フォークリフト等の法定点検及び緊急修理を行うものです。 ・厚生労働省令に基づく点検 特定自主点検 フォークリフト 1台 ・フォークリフトの緊急修理費	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和6年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課	
節・細節: 39 その他修繕費				担当者名: 千葉、佐藤

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	6年度予算額
3 工事用車両点検整備等	26,430

(1 事業目的・内容)

工事用車両の性能低下等は、重大な事故の原因となるほか、運転阻害を発生させる原因となるため、点検整備を行います。

- ・工事用車両分解整備(オーバーホール):原則6年周期
- ・工事用車両年次点検整備(乙検):年1回
- ・工事用車両ブレーキ調整:制輪子のストロークが規定値以下に摩耗後、随時交換
- ・工事用車両修理:突発的な故障時の修理に対応
- ・工事用車両クレーン自主点検:C型モーターカーのクレーンの自主点検
○積算(単価及び数量は実績による)

オーバーホールは以下の予定表に従い行う。

OH:オーバーホール(分解整備)数字はその車両のオーバーホールの通算回数(○数字は前回OHから経過年数)

種別	型番	R6までの使用年数		R5	R6	R7	R8	R9
モーターカーA型	A-9	14	年	⑥	OH2	①	②	③
モーターカーC型	C-6	18	年	⑤	⑥	OH3	①	②
作業台車	No.6	15	年					
軌道清掃車	No.1	15	年	⑥	⑦	⑧	OH2	
軌道検測車	G-Track	15	年	①	②	③	④	⑤

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総 額
事業費	7,147	26,430				
債務負担設定						

令和6年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 39 その他修繕費			担当者名: 千葉、佐藤

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
4 その他機器点検整備等	1,993
(1 事業目的・内容)	
直営作業等で使用する測量機器や計測機器類の点検、校正費用 ・水準測量器、列車動揺測定器、摩擦調整材塗布装置の点検 ・自動塗油装置点検整備 ・ギャップゲージ調整 ・測定機器の調整	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和6年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用	所属: 人事課
目: 10 線路保存費	担当者名: 小泉

(単位:千円)

	6年度 A	5年度 B	増△減 A - B	
予算額	458	642	△ 184	<input type="radio"/> ブルーライン <input type="radio"/> グリーンライン <input type="radio"/> 共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
63 委託料	458	空気環境測定(上永谷保守管理所、新羽保守管理所) ほか
合 計	458	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

令和6年度 経費 事業計画書

予 算 科 目		担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	所属: 人事課
目: 10 線路保存費		担当者名: 小泉

(単位:千円)

	6年度 A	5年度 B	増△減 A - B
予算額	153	153	0

<input type="checkbox"/>	ブルーライン
<input checked="" type="checkbox"/>	グリーンライン
<input type="checkbox"/>	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
63 委託料	153	空気環境測定(川和保守管理所)、身体機能検査(川和施設区)
合 計	153	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

令和6年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用	所属：資産活用課
目：10 線路保存費	担当者名：寒川、佐藤、吉井

(単位:千円)

	6年度 A	5年度 B	増△減 A - B
予算額	15	15	0

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
57 通信運搬費	11	旧牛久保厚生会館ケーブルネット使用料
68 保険料	4	旧牛久保厚生会館に係る市有物件災害共済会保険料
合 計	15	

(2 編成するにあたっての考え方)
令和4年度決算、令和5年度決算見込等をもとに計上

(3 新規項目・主要事業等)

令和6年度 経費 事業計画書

予 算 科 目		担当
款：02 高速鉄道事業費	項：01 営業費用	所属：資産活用課
目：10 線路保存費		担当者名：寒川、稲葉

(単位:千円)

	6年度 A	5年度 B	増△減 A - B
予算額	100	0	100

<input type="checkbox"/>	ブルーライン
<input checked="" type="checkbox"/>	グリーンライン
<input type="checkbox"/>	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積算額	積算項目
60 負担金	100	土地公募売却負担金
合計	100	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

令和6年度 経費 事業計画書

予 算 科 目		担 当
款：02 高速鉄道事業費	項：01 営業費用	所属：上永谷保守管理所
目：10 線路保存費		担当者名：野口

(単位:千円)

	6年度 A	5年度 B	増△減 A - B	<input type="radio"/> ブルーライン
予算額	8,475	8,765	△ 290	<input type="radio"/> グリーンライン
				<input type="radio"/> 共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積算額	積算項目
42 油脂系屑費	763	MC燃料(軽油)、保守用ウエス等
45 自動車燃料費		緊急自動車・庁用車用ガソリン及び軽油(軽油引取税)
49 備用品費	2,493	共通・小額物品、テキスト代、作業用雑貨・新採用備品、雪害対策用備品等
51 光熱水費	1,556	ガス料金、上・下水道料金、灯油(雪害対策用)
56 旅費	134	市内・市外出張旅費
57 通信運搬費	176	電話料金、切手代等
63 委託料	1,342	事務所清掃費、産業廃棄物処分費
64 手数料	368	各種技能・資格講習費、振込手数料、印紙代
65 賃借料	758	寝具賃借料、複写サービス
68 保険料		緊急自動車・庁用車任意保険料、自賠償保険料
73 自動車重量税	40	緊急自動車・庁用車自動車重量税
96 雑費	168	有料駐車場代
合 計	8,475	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

令和6年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用	所属：新羽保守管理所
目：10 線路保存費	担当者名：高橋

(単位:千円)

	6年度 A	5年度 B	増△減 A - B
予算額	19,629	18,108	1,521

○	ブルーライン
	グリーンライン
	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
42 油脂系屑費	625	軽油、灯油、タオルウエス
45 自動車燃料費		庁用車用ガソリン、軽油
49 備用品費	2,531	小額物品、事務及び作業用備品、消耗品、工具類
51 光熱水費	7,921	ガス・上下水道使用料金
56 旅費	305	市外・市内出張、各種講習・研修、立会検査等出張旅費
57 通信運搬費	592	電話料金、切手代
60 負担金	39	高圧ガス協会年会費
63 委託料	2,875	建物清掃、産業廃棄物処理委託
64 手数料	710	各種講習・研修受講料、庁用車車検印紙代
65 賃借料	1,867	寝具リース、複写サービス
68 保険料		庁用車自賠責・任意保険料
73 自動車重量税	61	庁用車重量税
96 雑費	402	有料駐車場利用料
合 計	19,629	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

令和6年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用	所属: 新羽保守管理所
目: 10 線路保存費	担当者名: 高橋

(単位:千円)

	6年度 A	5年度 B	増△減 A - B
予算額	110	110	0

<input type="checkbox"/>	ブルーライン
<input checked="" type="checkbox"/>	グリーンライン
<input type="checkbox"/>	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
64 手数料	110	高圧ガス検査費
合 計	110	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

令和6年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用 目：10 線路保存費	所属： 川和保守管理所 担当者名： 長谷川・高野

(単位:千円)

	6年度 A	5年度 B	増△減 A - B
予算額	8,040	7,545	495

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
42 油脂系屑費	860	軽油、ウエス
45 自動車燃料費		庁用車3台分燃料
49 備用品費	2,449	小額物品、共通物品、工具類等
51 光熱水費	1,493	水道代、白灯油
56 旅費	180	出張旅費
57 通信運搬費	138	電話料金、切手代等
63 委託料	1,102	建物清掃委託、産廃収集運搬及び処理等
64 手数料	181	各種講習会受講料及び各種免状交付料
65 賃借料	722	寝具及び複写機賃借料
68 保険料		庁用車自賠責保険料及び任意保険料
73 自動車重量税	47	庁用車自動車重量税
96 雑費	10	有料駐車場代
合 計	8,040	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

令和6年度 経費 事業計画書

予 算 科 目		担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	所属: 施設課
目: 10 線路保存費		担当者名: 阿部

(単位:千円)

	6年度 A	5年度 B	増△減 A - B	
予算額	14	0	14	<input type="checkbox"/> ブルーライン
				<input type="checkbox"/> グリーンライン
				<input type="checkbox"/> 共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
74 広告宣伝費	14	贈答用カレンダー
合 計	14	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

令和6年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用	所属：施設課
目：10 線路保存費	担当者名：春日、阿部

(単位:千円)

	6年度 A	5年度 B	増△減 A - B
予算額	60,162	60,348	△ 186

○	ブルーライン
	グリーンライン
	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
49 備用品費	312	自主管理作業責任者講習 備品、保守管理所アルコール検知器
60 負担金	1,834	道路管理システム利用料金、構造物支援システム運営協議会負担金ほか
63 委託料	51,306	除草作業、耐震進捗状況資料作成委託ほか
68 保険料	6,634	建物総合損害保険料、公営地下鉄土木構造物保険
96 雑費	76	自動車借上げ費用(個人分)
合 計	60,162	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

令和6年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用	所属： 施設課
目：10 線路保存費	担当者名： 阿部

(単位:千円)

	6年度 A	5年度 B	増△減 A - B
予算額		14,800	

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
49 備用品費	205	自主管理作業責任者講習 備品、保守管理所アルコール検知器
57 通信運搬費	55	自動撮影カメラにかかる通信費
60 負担金	676	道路管理システム利用料金、構造物支援システム運営協議会負担金ほか
63 委託料		除草作業、軌道管理システム保守管理業務
68 保険料	2,118	公営地下鉄土木構造保険
96 雑費	24	自動車借上げ費用(個人分)
合 計		

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

令和6年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用	所属： 建築課
目：10 線路保存費	担当者名： 横田、田中、三宅、武藤

(単位:千円)

	6年度 A	5年度 B	増△減 A - B
予算額		500	

	ブルーライン
	グリーンライン
○	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
63 委託料		設備区計器較正料(ガス検知器、騒音計、デジタル温度計等)
合 計		

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

令和6年度 経費 事業計画書

予 算 科 目		担当
款：02 高速鉄道事業費	項：01 営業費用	所属：建築課
目：10 線路保存費		担当者名：横田、田中、三宅、武藤

(単位:千円)

	6年度 A	5年度 B	増△減 A - B
予算額	897	47,084	△ 46,187

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積算額	積算項目
49 備用品費	110	非常機材補充事業
63 委託料	787	煙突アスベスト調査委託料、蒔田駅アスベスト調査委託料
合 計	897	

(2 編成するにあたっての考え方)

平成27年度に蒔田駅のアスベスト封じ込め補修を行いました。その後の封じ込め劣化の可能性があるので、駅舎内のアスベストの浮遊量の測定調査を実施します。車両基地、変電所に関しては、平成29年度、30年度に煙突用断熱材にアスベスト含有調査を行った結果、アスベストが検出された箇所において、煙突付近のアスベスト浮遊濃度の測定調査を委託します。測定箇所数は、前年と同様です。

(3 新規項目・主要事業等)

・煙突アスベスト測定委託

【煙突調査箇所】

測定箇所	か所数
上永谷車両基地	4(煙突2本)
片倉変電所	2(煙突1本)

・蒔田駅アスベスト測定委託

【蒔田駅調査箇所】

測定箇所	か所数
ホーム	4
コンコース	3

令和6年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用	所属: 建築課
目: 10 線路保存費	担当者名: 横田、田中、三宅、武藤

(単位:千円)

	6年度 A	5年度 B	増△減 A - B
予算額		55	

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
49 備用品費	22	非常機材補充事業
60 負担金	11,550	日吉駅第2出入口外壁修繕工事負担金
63 委託料		非常機材点検委託
合 計		

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)